

ハンドメイドショップバオバブでの 分身ロボット「OriHime」を活用した障害者就労について

障害者就労に関する取組の一環として、ハンドメイドショップバオバブにて、分身ロボット「OriHime」を活用した接客や商品説明の業務を実施しますのでお知らせします。

1 目的

神奈川県が行う市町村等との連携によるOriHimeを活用した共生社会の実現推進の取組を活用し、障害に関する市民への理解促進を図るもの。

2 実施場所

あじさい会館1階 ハンドメイドショップバオバブ
(中央区富士見6-1-20 あじさい会館1階)

※バオバブでは、市内事業所に通う障害のある方が作った製品を販売しています。

また、就労体験の場として、障害のある方も支援スタッフと一緒に働いています。



OriHime

3 実施期間

- ・令和6年4月4日（木）から令和7年3月27日（木）まで
 - ・毎週火曜日、木曜日の11時～12時30分及び13時30分～15時（原則）
- ※第51回相模原市民桜まつりが開催される令和6年4月7日（日）においても、11時～12時30分及び13時30分～15時の時間帯に稼働

4 実施内容

ハンドメイドショップバオバブにおいて、OriHimeを通じて在宅で勤務する障害者が来店されたお客様と双方向のコミュニケーションをとりながら、商品案内や説明、「ともに生きる社会かながわ憲章」の説明、憲章グッズの配布案内などを実施することにより、憲章とその理念に基づく障害者の新たな就労の形をPRします。

【OriHimeとは】

- 株式会社オリィ研究所が開発した分身ロボットです。
- カメラ・マイク・スピーカーが搭載されており、インターネットを通して操作が可能です。
- 移動の制約があっても「行きたい場所」に「OriHime」を置くことで、その場の風景を見たり、その場の会話に、声や身振りでリアクションをするなど、あたかもその人がその場にいるようなコミュニケーションが可能です。



お問い合わせ
高齢・障害者福祉課
042-707-7055（直通）